令和5年度 愛南町立長月小学校 年度末学校評価書









令和5年1月

目 次

- 1 年度末自己評価書
- 2 児童用アンケート結果
- 3 保護者用アンケート結果
- 4 地域住民用アンケート結果
- 5 教職員自己評価結果

令和5年度末 自己評価書

令和6年 1月 愛南町立長月小学校

【評価基準】 A:目標を達成 B:8割以上達成 C:6割以上達成 D:6割未満の達成

4: あてはまる 2: どちらかといえばあてはまらない

3:おおむねあてはまる1:あてはまらない

	項	評価指標及び目標値(期待される姿)	季	学校による				評価	資料	1(アン	ケー	F)	
	Î	※肯定割合80%以上		◇考察 ◆改善策	評価資料	4	3	2	1	計	肯定	肯定	割合
1				◇全体的には良い評価をいただいたが、「学校便り や、ホームページなどによって、学校の様子がよく分	保護者アンケート⑧	13	2	0	0	15	15	100%	
安全		 特色ある学校作り		かる よいう頂日に2の評価があった 学坊便りけ	保護者アンケート(3)	1	13	1	0	15	14	93%	
-		家庭・地域との連携を密にし、児童や地		定期的に発行できたが、ホームページは全職員で対応しているものの発信ができなかったり遅れたりする	保護者アンケート①	8	7	0	0	15	15	100%	
安心	1	域の実態及び教職員の創意を生かした 「次世代を生き抜く力」を育む教育に努め	Α	こともあった。	地域アンケート⑤	6	7	0	0	13	13	100%	98%
で		ているか。 (目標値)アンケート90%	◆今後は閉校関係の行事もあるため、できるだけ発信できるように努めたい。保護者や地域の方に様々		5	7	1	0	13	12	92%		
充実		(日保恒)アングート90%	な取組を紹介していけるようにする。 教職員アンケート① 8	8	1	0	0	9	9	100%			
した					教職員アンケート②	8	1	0	0	9	9	100%	
教				◇教職員全員が共通理解を図り同じ方向に向かっ て教育活動に取り組むことができている。	教職員アンケート③	7	2	0	0	9	9	100%	
育活		現職教育 教職員は、人間的な力量を高めるため		◆一人一人の研修の時間を確保しつつ、これからも	教職員アンケート④	4	5	0	0	9	9	100%	
動を	2	に、資質・能力の充実・発展を目指し、研	Α	校長のリーダーシップのもと研究や修養に努める。	教職員アンケート⑤	7	2	0	0	9	9	100%	100%
を実践		究及び修養をしているか。 (目標値)アンケート90%			教職員アンケート⑥	6	3	0	0	9	9	100%	
践す					教職員アンケート⑦	8	1	0	0	9	9	100%	
るた				◇ 全体的に良い評価をいただいているが、保護者 からは「私は学校やPTAの様々な取組に協力してい	保護者アンケート値	2	12	1	0	15	14	93%	
め		家庭・地域との連携		る、よいう項目に2の評価があった、学校としては保	保護者アンケート値	8	7	0	0	15	15	100%	
ľ	11	PTA、学校運営協議会、地区公民館等 との連携を図りつつ、地域社会との関わ	A	護者の皆様にはPTA諸活動や研究大会等にも積極的に参加していただきとても感謝している。	地域アンケート①	7	5	0	0	12	12	100%	99%
何が	''	りを大切にして郷土を愛する心や感謝する心の育成に努めたか。	^	┃◆これからも保護者や地域の方に多く来ていただけ	地域アンケート⑦	6	7	0	0	13	13	100%	99/0
必		(目標値)アンケート90%		るよう立ち寄りやすい雰囲気づくりに努めていく。	教職員アンケート24	6	2	0	0	8	8	100%	
要か					教職員アンケート25	7	1	0	0	8	8	100%	
を考え続ける。	学村	〇地域と学校の	のつれ	標値を超えていて、良い評価であると思う。 ながりができているのがこの結果に表れている。 「、学校行事や学校の情報をたくさん紹介していただけ	~ると良い思い出になる。								

	——— 項	評価指標及び目標値(期待される姿)	評	評 学校による		評価	i資料	1(アンケート)					
	Î	※肯定割合80%以上		◇考察 ◆改善策	評価資料	4	3	2	1	計	肯定	肯定	割合
1				- ◇児童・保護者・教職員とともに、肯定率が高い。学校が 楽しいと感じている児童が100%であることは様々な教		16	0	0	0	16	16	100%	
安全				育活動を通して、認め合い支え合う仲間づくりを行っているからだと考えられる。また、全教職員の共通理解のも	児童アンケート②	10	6	0	0	16	16	100%	
全		生徒指導 各々の居場所や認められる場があり、認め		と、生徒指導に当たっていることがいじめ・不登校・非行 などの未然防止となっていると考えられる。	児童アンケート①	14	2	0	0	16	16	100%	
安	6	合い、支え合う仲間づくりにより、いじめ・不 登校・非行等を防止しているか。	Α	◆閉校に伴い、来年度からは、新しい人間関係を築いていかなければならない。この肯定率が来年度につなが	保護者アンケート①	12	3	0	0	15	15	100%	99%
心で		(目標値)アンケート90%		り、平城小学校が安心して学べる場所となるように、児童の様子をしっかりと見ていき、支援していく。	保護者アンケート③	6	8	1	0	15	14	93%	
充				の様子をしつかりと見ていさ、又接している。 	教職員アンケート16	8	0	0	0	8	8	100%	
実し					教職員アンケート⑪	8	0	0	0	8	8	100%	
た 教				◇インターネットやゲームの使い方において、児童、 保護者の評価が低い。ルールを決めているが守れ ていない家庭が多いのではないかと考えられる。	児童アンケート値	7	6	1	2	16	13	81%	
育活	7	生徒指導 家庭や地域社会、関係諸機関との連携 を密にし、児童の健全育成を推進してい	С	◆児童にインターネットやゲームのルールを守ること の必要性を感じさせ、保護者と協力し、改善できるよ	保護者アンケート⑫	2	4	9	0	15	6	40%	79%
動を宝	,	るか。 (目標値)アンケート90%	地域アンケート② 地域アンケート④	地域アンケート②	8	5	0	0	13	13	100%	75/0	
実践す					6	7	0	0	13	13	100%		
るた				◇「自分の命は自分で守る」という意識は様々な避 難訓練を通して高くなっていると思う。「朝ごはん」は	児童アンケート⑩	10	4	1	1	16	14	88%	
た め		健康安全教育		比較的取っているが「早寝早起き」は出来ていないことが普段の健康観察からうかがえる。メディア・ICT	児童アンケート①	14	2	0	0	16	16	100%	91%
に	10	健康的な生活を送ることができている か。自分の命は自分で守ることができて	_	機器の使用が原因と考えられる。	保護者アンケート⑩	4	10	1	0	15	14	93%	
何		いるか。	^	◆就寝起床時間の大切さを生徒指導と連携を取りながらメディア・ICT機器の使用の仕方について指導し	保護者アンケート⑪	6	5	3	1	15	11	73%	91/0
が 必		(目標値)アンケート90%		ていく。	教職員アンケート22	7	1	0	0	8	8	100%	
要か					教職員アンケート②	7	1	0	0	8	8	100%	
の項目6については、学校が楽しいと感じている児童が100%である。普段見ていても全校児童、上下関係なく仲が良い。素晴らしても良い仲間に出会ってほしい。 の項目7については、インターネットの利用については、自分も耳が痛い。なかなか注意しても子どもが守っていないのではないかが一緒になって考えていくと良い。 学校運営協議会での話合い 学校運営協議会での話合い の利ま守れていないのではないか。親もルールを守ることの必要性を理解して、子どもたちに伝えていかなければいけない。 ○項目10については、早寝早起きも、インターネットやゲームの利用とつながっていると思う。睡眠の重要性をしっかり伝えながらの利用やゲームの使い方について考えていかなければならない。 ○ノーゲームデイを作るのはどうか。退屈かもしれないが、ゲーム等をやらないことで見えてくるものがあるのではないか。「静かっができたいいね」・・・など。1週間だと大変かもしれないので、まず1日から始めてみてはどうだろうか。											いか。 がら、	保護者インター	と学校

	 項	 評価指標及び目標値(期待される姿)	評	 学校による	== les Mariles			評価	資料	1(アン	ノケー	h)	
	Ē	※肯定割合80%以上	定		評価資料	4	3	2	1	計	肯定	肯定	割合
2				◇発達段階や個人差に応じて基礎・基本の定着を 目指し、ICTの活用も十分に行ってきた結果が出て いる。		14	2	0	0	16	16	100%	
自己成長な	3	 教科指導 ICTの活用を前提とし、改善を意識した授	A	◆今後はICT活用の仕方をさらに研究し、授業改善に取り入れることで、児童の基礎・基本の定着を図る。	児童アンケート⑭	12	4	0	0	16	16	100%	100%
を楽しみ		業で、基礎・基本の定着を図っているか。 (目標値)アンケート90%	^		児童アンケート⑮	15	1	0	0	16	16	100%	100%
ながら					教職員アンケート⑧	5	1	0	0	6	6	100%	
I				◇全体的な肯定割合は96%と目標を達成している。 地域・教職員についてはすべての項目で肯定割合	児童アンケート③	6	9	1	0	16	15	94%	
T E				が100%となっている。特に今年度は、地域に触れ、 地域を愛する児童の育成を目指しており、児童が何	児童アンケート④	11	4	1	0	16	15	94%	
はじ				事にも前向きに取り組み、努力しているのが伝わっていると考えられる。児童については、「あきらめず		12	3	1	0	16	15	94%	
め、				にねばり強く努力する。」の項目について88%で、9割に達していない。粘り強く努力することなどについて	児童アンケート⑥	8	6	2	0	16	14	88%	
新 た な		道徳教育 自己の生き方についての考えたり、議論し		改善したいとの思いがあると考えられる。 ◆今後も教職員で情報を共有しながら、閉校に向け	保護者アンケート④	3	11	1	0	15	14	93%	
ځ		目この生さ方についての考えたり、議論したりする道徳科の学びを通して、児童の道徳 性が高まっているか。	A	↑ た全教育活動を通じて児童の道徳性の成長の様子 を見取っていく。また、道徳的行為を認めて称賛したり全体に紹介したりして、よりよい行動を全体に広げ ていく。家庭・地域の方々には、これまで同様、参観	保護者アンケート⑥	3	12	0	0	15	15	100%	96%
挑		(目標値)アンケート90%			保護者アンケート⑦	4	11	0	0	15	15	100%	
戦し、				日や学校行事、学校だよりやHPなどでの情報発信 を通して、学校での児童の様子を見ていただく。	地域アンケート③	8	5	0	0	13	13	100%	
授業					教職員アンケート①	4	1	0	0	5	5	100%	
改善善					教職員アンケート①	4	1	0	0	5	5	100%	
を続					教職員アンケート①	4	1	0	0	5	5	100%	
ける意欲を持つ。	学村	○項目5についる ○粘り強く取り で運営協議会での話合い ○コミュニケー	ハては リ組む -ション	、、100%で、ICTの活用については、学校も児童もよくテミョ分がどうしたらよいのかわからない児童もいるかもためには、子供たちの目標がはっきりとすると良いと見いの取り方が分からない子どももいるのではないか。₺応言まることもあると思う。	しれない。そこには先生(思う。							等も増え	、それ

		 評価指標及び目標値(期待される姿)	評	 学校による	== (== \frac{1}{2} = 1).1			評価	資料	1(ア)	ノケー	F)	
	目	※肯定割合80%以上		◇考察 ◆改善策	評価資料	4	3	2	1	計	肯定	肯定	割合
3				◇すべての授業において、めあてを持たせ、児童相 互の対話時間を十分に確保した授業を展開してき	児童アンケート⑦	14	2	0	0	16	16	100%	
基				た。児童は、自分の思いを相手に伝えるために、自	児童アンケート①	11	5	0	0	16	16	100%	
礎的		 教科指導		ら学び考えることができていた。その結果が十分に 表れていると考える。	保護者アンケート②	9	6	0	0	15	15	100%	
基	4	主体的、対話的で深い学びを目指し、自ら 学び自ら考える力の育成に努め、学習指導	_	◆大きな集団に入っていくことを見据え、自分の思い 保護		7	8	0	0	15	15	100%	100%
本的	7	の充実を図っているか。	^	をはっきりと伝えるために必要な力をさらに身に付け させたいと考える。	教職員アンケート⑨	4	2	0	0	6	6	100%	100/0
事項		(目標値)アンケート90%			教職員アンケート⑩	2	4	0	0	6	6	100%	
の確					教職員アンケート①	4	2	0	0	6	6	100%	
実な					教職員アンケート①	4	2	0	0	6	6	100%	
定着を図りな	8	特別支援教育 児童の発達課題や学習上の困難等の 実態を把握し、全教職員で教育的支援に		◇全体の肯定割合が100%と目標値に達している。学級担任を中心に、全教職員が児童一人一人の実態把握に努め、個に応じた指導・支援を行っていることが考えられる。また情報を共有しながら、児童への具体的な手立てを講じていることも考えられる。 ◆今後も、特別支援コーディネーターが中心となって、学	教職員アンケート®	5	3	0	0	8	8	100%	100%
がら、自ら考	0	ついての共通理解と指導の充実に努めているか。 (目標値)アンケート90%	^	級担任の相談に乗りながら個別の指導計画の見直しを 行ったり、個々の児童の実態に応じた適切な手立てなど を工夫したりしながら、児童の指導・支援に当たっていく。		5	3	0	0	8	8	100%	100%
え、 課		人権·同和教育		◇全体的には、肯定割合は高いが、児童の「自分に は良いところがあると思う」の項目で2の評価を付け	児童アンケート(8)	12	3	1	0	16	15	94%	
題を		自分を大切にするとともに、周りの子も		ている児童が2名いた。毎月の児童学校生活アンケートでは「先生や友達に良いところをほめてもらっ	児童アンケート⑨	10	4	2	0	16	14	88%	
捉え、	9	大切にする子を育てることができているか。また、教職員は自己研鑚に励み、人権感覚を磨いているか。		ている」と感じている児童の割合が100%である。対象児童の自尊感情も少しずつ高まっている。 ◆引き続き小さなことを見逃さず、児童の変容を教	保護者アンケート⑤	5	9	1	0	15	14	93%	93%
解決す		(目標値)アンケート90%			教職員アンケート②	6	3	0	0	9	9	100%	
る力				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	教職員アンケート②	6	2	0	0	8	8	100%	
の向上を図る。	の 向												

※教職員アンケート人数の合計が項目によって違うのは、職務(教職員)によって回答する設問が違ったり、未記入の回答数があったりするためです。地域アンケートも未記入の回答数があります。

	令和5年度	教	育 訁	十 画		学校番号	088
			愛南	町立長月/	小学校] 以田 3	000
校長名	若松 隆仁	学級数	4 (1)	児童数	16	教職員数	7

令和5年度 愛南町立長月小学校グランドデザイン

学校教育目標

幸せへの道を拓く

~ 希望へ歩む学校を ~

校訓

目指す児童像

目指す教師像

正直

親切

勇敢

自分を 深く見つめる子

相手の気持ちを 考える子

正しいと思うこと を行う子 ビジョンの共有

教育への情熱と 向上心を持つ 人間的魅力のある教職員

教育公務員としての 自覚と責任を持ち、 職責に真摯に向き合う教職員

> 好奇心を大切にし、 「変える」を楽しみ 挑戦する教職員

令和5年度スローガン

その一歩が未来を変える

生きがいのある 学校

自己有用感の伸長 よりよい自分への成長 認め合いと高め合い

やりがいのある 学校

好奇心を大切にしよう 「変える」を楽しもう

学びがいのある 学校

主体的・対話的で深い学び 授業改善とICTの活用 個別最適な学び



やすらぎと 安心のある **家庭** コミュニティ・スクール

連携

子どもたちを 見守り育てる **地域**

1 特色ある学校づくり

閉校を見据え、「次世代を生き抜く力」を育むために、児童、教職員、地域の教育に向かう力を結集させる。

2 現職教育

- (1) 自己のキャリアステージを意識するとともに、これからの教職員自身の成長を目指して、 資質・能力(人間力、実践的指導力、組織力、信頼構築力)の充実・発展を目指した専門 的、実践的研修の充実を図る。
- (2) 主体的に学校経営に参画する意識の高揚と、人間的な力量を高めるために、研究及び修養を推進する。

3 教科指導

授業改善を意識するとともに、ICTの活用をさらに進めて、主体的・対話的で深い学びを 目指し、自ら学び自ら考える力の育成に努める。

4 道徳教育

重

- (1) 自己の生き方についての考えや人間としての生き方の自覚を深めることのできる道徳科の授業実践に努める。
- | (2) 考え、議論する道徳科の工夫、充実に努め、児童の道徳性を育成する。

5 牛徒指導

目標

点

- (1) 認め合い、支え合う、高め合う仲間づくりや学級づくり、学校づくりにより、いじめ・不登校・非行等を防止する。
- (2) 家庭や地域社会、関係諸機関との連携を生かし、学校を支援する体制作りを進める。

6 特別支援教育

- (1) 児童の発達課題や学習上の困難等の実態把握に努め、保護者及び関係機関からの情報をもとに必要に応じて個別の指導計画等を作成し、適切な指導と支援の充実に努める。
- (2) 全教職員で教育的支援についての共通理解と指導の充実に努める。

7 人権・同和教育

教職員自らが、わがこととして考え、人権意識の高揚を目指す研修の充実を図るとともに、自己研鑽に励み、人権感覚を磨く。

8 健康安全教育

危機管理意識を持って、自らを守る指導の徹底を図り、「自分の命は自分で守る」児童を育成する。

9 家庭・地域との連携

PTA、地域住民、地区公民館等との連携を図りつつ、コミュニティ・スクールとしての創意や工夫を生かした特色ある「地域に開かれた学校」づくりを進める。

1 人的管理

- (1) 教職員の信頼関係を基盤に、磨き合い、高め合う教師集団を目指す。
- (2) 服務規律の遵守、危機管理意識の徹底、健康管理の推進を図る。

管

(3) 目的を意識し、「簡易にできるもの」や「しなくてもよいもの」「変更が望ましいもの」等の 改善を進める。また、ICTの活用を進め、保護者連絡等に有効活用を進める。

2 物的管理

緷

玾

- (1) 危機管理意識を強く持って、施設・設備・備品の点検、整備を行う。また、潜在的危険箇所の早期発見とその対策に万全を期する。
- (2) 教材・教具の効果的な活用と、適切な管理・購入に努める。

3 事務管理

- (1) 平城共同学校事務室との連携を図り、迅速で正確な事務処理と校務支援システムを活用した業務の効率化に努める。
- (2) 情報の厳正な管理及び情報公開に対応した適切な処理・管理に努める。

1 地域とのつながり〈コミュニティ・スクール〉

地域とのつながりが教育活動に有効に働いている。田や畑での栽培活動をはじめ、様々な教育活動に地域住民や保護者の協力が厚い。また、コミュニティ・スクールとしての歩みの中で、学校運営協議会委員が学校教育に積極的に関わっている。

2 極小規模校であること

極小規模校であるからこそできることを重視し、一人一人を大切にした教育を推進している。個を見つめ個に応じた力の育成を図るとともに、限られた環境の中でできることを、創意工夫を重ねながら実践している。

営

本校教育の特色

令和5年度(12月) 学校評価 児童用

		4	3	2	1
1	がっこう たの がっこう ま とも いっしょ べんきょう あそ <u>学校は楽しい。</u> (学校に来て、友だちと一緒に勉強したり遊んだりすることは楽しい。)	16	0	0	0
2	明るい声で返事やあいさつができている。	10	6	0	0
3	自分を深く見つめ正直に生活できている。	6	9	1	0
4	相手の気持ちを考えて行動している。	11	4	1	0
5	どうしたらよいかをよく考え、正しいことをしようとしている。	12	3	1	0
6	自分で目標を決め、あきらめずにねばり強く努力している。	8	6	2	0
7	毎日家で勉強する習慣が身に付いている。	14	2	0	0
8	友達に、やさしい言葉かけをしている。	12	3	1	0
9	直分には、よいところがあると思う。	10	4	2	0
10	「早寝・早起き・朝ごはん」ができている。	10	4	1	1
11	自分の命は自分で守るように考えて行動している。	14	2	0	0
12	授業はよく分かる。	11	5	0	0
13	コンピュータなどを使った学習は楽しい。	14	2	0	0
14	コンピュータなどを使った授業は分かりやすい。	12	4	0	0
15	クロムブックを1日に2回以上使っている。	15	1	0	0
16	インターネットやゲームは、家の人や先生と決めた約束や時間を守ってしている。	7	6	1	2
17	先生は、自分の話をよく聞いてくれる。	14	2	0	0

		4	3	2	1
1	がっこう たの がっこう き くち とっしょ (うんきょう あそ) **********************************	100.0	0.0	0.0	0.0
2	明るい声で返事やあいさつができている。	62.5	37.5	0.0	0.0
3	らうない。 自分を深く見つめ正直に生活できている。	37.5	56.3	6.3	0.0
4	着手の気持ちを考えて行動している。	68.8	25.0	6.3	0.0
5	どうしたらよいかをよく考え、正しいことをしようとしている。	75.0	18.8	6.3	0.0
6	らずんで目標を決め、あきらめずにねばり強く努力している。	50.0	37.5	12.5	0.0
7	まいにちいえ べんきょう しゅうかん み っ 毎日家で勉強する習慣が身に付いている。	87.5	12.5	0.0	0.0
8	友達に、やさしい言葉かけをしている。	75.0	18.8	6.3	0.0
9	自分には、よいところがあると思う。	62.5	25.0	12.5	0.0
10	「早寝・早起き・朝ごはん」ができている。	62.5	25.0	6.3	6.3
11	直分の命は自分で守るように考えて行動している。	87.5	12.5	0.0	0.0
12	授業はよく分かる。	68.8	31.3	0.0	0.0
13	コンピュータなどを使った学習は楽しい。	87.5	12.5	0.0	0.0
14	コンピュータなどを使った授業は分かりやすい。	75.0	25.0	0.0	0.0
15	クロムブックを1日に2回以上使っている。	93.8	6.3	0.0	0.0
16	インターネットやゲームは、家の人や先生と決めた約束や時間を守ってしている。	43.8	37.5	6.3	12.5
17	#メ、サニハ ヒージス~ トテデム また	87.5	12.5	0.0	0.0

友だちのてつだいをする。

配膳のときは急いでいく。

みんなと仲良くする。

[・]みんなと松山ぼうけん旅行で松山のいろいろなところに行く。

[・]みんなで学校で寝たり、食べたりする。

学校で泊まる。

[・]大きな声で挨拶(地域の人、他の学校の人)

学校のきまりを守る。

[・]みんなと仲良くして、一人ひとりのことを思う。

掃除を丁寧にする。

[・]長月小のみんな、地域の人と仲良くする。

[・]困っている人がいたら助ける。

令和5年度(12月) 学校評価 保護者用

【記入上の注意】すべての項目の番号に〇を付けてください。

4… そう思う、よく当てはまる。 3… どちらかと言えばそう思う。 2… あまり思わない。 1… 全く思わない。

番	質 問 項 目	4	3	2	1
1	お子さんは、学校に来て、友達と一緒に勉強したり、遊んだりすることを楽しんでいる。	12	3	0	0
2	お子さんは、授業が分かりやすいと感じている。	5	10	0	0
3	お子さんは、気持ちの良い声で返事やあいさつができている。	6	8	1	0
4	お子さんは、自分自身を見つめ、前向きに生活できている。	3	11	1	0
5	お子さんは、相手の気持ちを考えることができている。	5	9	1	0
6	お子さんは、自分が正しいと思うことをしようとしている。	3	12	0	0
7	お子さんは、自分でがんばろうと思うことを決め、努力している。	4	11	0	0
8	学校や地域でのいろいろな体験活動により、お子さんの心は育って いる。	13	2	0	0
9	お子さんは、家庭で学習をする習慣が身に付いている。(宿題を含む)	7	8	0	0
10	お子さんは、身の回りの危険に気付き、自分の命を自分で守る意識 が育ってきている。	4	10	1	0
11	お子さんは「早寝・早起き・朝ごはん」ができている。 (早寝は、低学年21:00、中学年21:30、高学年22:00としています。また、早起きは、6:30としていま す。)	6	5	3	1
12	家庭では、お子さんと、ゲームや携帯電話、インターネットなどの使用にルールを決めて制限をしている。また、それを守らせている。	2	4	9	0
13	私(保護者)は、学校と目標を共有し、連携して子どもをよりよく育てよ うとしている。	1	13	1	0
14	私(保護者)は、学校やPTAの様々な取組に、積極的に協力している。	2	12	1	0
15	学校は、新たなことに積極的に挑戦し、新しい学校づくりに努めてい る。	8	7	0	0
16	保護者から学校へ、気軽に相談できる雰囲気がある。	8	7	0	0

※上記の項目についての御意見や、学校に対しての御意見・御要望等を御自由にお書きくださ い。また、お子様への指導の在り方について、何かお気づきの点などありましたらお書きくださ い。

令和5年度(12月) 学校評価 保護者用

【記入上の注意】すべての項目の番号に〇を付けてください。

4… そう思う、よく当てはまる。 3… どちらかと言えばそう思う。 2… あまり思わない。 1… 全く思わない。

%

番	質問項目	4	3	2	1
1	お子さんは、学校に来て、友達と一緒に勉強したり、遊んだりするこ とを楽しんでいる。	80.0	20.0	0.0	0.0
2	お子さんは、授業が分かりやすいと感じている。	33.3	66.7	0.0	0.0
3	お子さんは、気持ちの良い声で返事やあいさつができている。	40.0	53.3	6.7	0.0
4	お子さんは、自分自身を見つめ、前向きに生活できている。	20.0	73.3	6.7	0.0
5	お子さんは、相手の気持ちを考えることができている。	33.3	60.0	6.7	0.0
6	お子さんは、自分が正しいと思うことをしようとしている。	20.0	80.0	0.0	0.0
7	お子さんは、自分でがんばろうと思うことを決め、努力している。	26.7	73.3	0.0	0.0
8	学校や地域でのいろいろな体験活動により、お子さんの心は育って いる。	86.7	13.3	0.0	0.0
9	お子さんは、家庭で学習をする習慣が身に付いている。(宿題を含む)	46.7	53.3	0.0	0.0
10	お子さんは、身の回りの危険に気付き、自分の命を自分で守る意識 が育ってきている。	26.7	66.7	6.7	0.0
11	お子さんは「早寝・早起き・朝ごはん」ができている。 (早寝は、低学年21:00、中学年21:30、高学年22:00としています。また、早起きは、6:30としていま す。)	40.0	33.3	20.0	6.7
12	家庭では、お子さんと、ゲームや携帯電話、インターネットなどの使用にルールを決めて制限をしている。また、それを守らせている。	13.3	26.7	60.0	0.0
13	私(保護者)は、学校と目標を共有し、連携して子どもをよりよく育てよ うとしている。	6.7	86.7	6.7	0.0
14	私(保護者)は、学校やPTAの様々な取組に、積極的に協力している。	13.3	80.0	6.7	0.0
15	学校は、新たなことに積極的に挑戦し、新しい学校づくりに努めてい る。	53.3	46.7	0.0	0.0
16	保護者から学校へ、気軽に相談できる雰囲気がある。	53.3	46.7	0.0	0.0

※上記の項目についての御意見や、学校に対しての御意見・御要望等を御自由にお書きください。 また、お子様への指導の在り方について、何かお気づきの点などありましたらお書きください。 ○閉校が決まり、学校全体で取り組む様子が素晴らしいと思います。

令和5年度(12月) 学校評価 地域用

		4	3	2	1
1	学校は、コミュニティ・スクールとして地域とともにある学校への歩みを進めている。	7	5	0	0
2	児童は、気持ちの良い返事やあいさつができている。	8	5	0	0
3	参観日や校外等での児童の様子から考えて、 <u>学校は「正直」で「親切」で「勇敢」な児童の育成に努めている</u> 。	8	5	0	0
4	参観日や学校だより、ホームページの様子や地域での児童の様子などから 判断して、「正直」で「親切」で「勇敢」な <u>児童が育っている</u> 。	6	7	0	0
5	学校は、一人一人の児童や保護者、地域の方との対応を丁寧に 行っている。	6	7	0	0
6	学校便りや、ホームページなどによって、学校の様子がよく分かる。	5	7	1	0
7	学校や職員には気軽に声を掛けたり、立ち寄ったりすることのできる雰囲気がある。	6	7	0	0

令和5年度(12月) 学校評価 地域用

					%
		4	3	2	1
1	学校は、コミュニティ・スクールとして地域とともにある学校への歩みを進めている。	58.3	41.7	0.0	0.0
2	児童は、気持ちの良い返事やあいさつができている。	61.5	38.5	0.0	0.0
3	参観日や校外等での児童の様子から考えて、 <u>学校は「正直」で「親切」で「勇敢」な児童の育成に努めている</u> 。	61.5	38.5	0.0	0.0
4	参観日や学校だより、ホームページの様子や地域での児童の様子などから判断して、「正直」で「親切」で「勇敢」な <u>児童が育っている</u> 。	46.2	53.8	0.0	0.0
5	学校は、一人一人の児童や保護者、地域の方との対応を 丁寧に行っている。	46.2	53.8	0.0	0.0
6	学校便りや、ホームページなどによって、学校の様子がよく 分かる。	38.5	53.8	7.7	0.0
7	学校や職員には気軽に声を掛けたり、立ち寄ったりすること のできる雰囲気がある。	46.2	53.8	0.0	0.0

[・]児童数も少ない中、閉校を前にされ先生方も毎日が大変なのではないかと思います。何もできませんが協力 は全力でさせていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。 ・児童たちは明るく元気でいろいろに事業にも参加して忙しいと思います。学校がなくなるのは残念です。

長月小 学校評価 教職員用 [氏名: 集計]R5·学年末

○ 記入にあたって

(4=あてはまる 3=おおむねあてはまる 2=どちらかといえばあてはまらない 1=あてはまらない) 2・1の評価を付ける場合は、その理由や改善策等を記述欄に必ず記入してください。4・3の評価を付けた場合 も、記述欄に記入していただいて結構です。積極的な御意見をお願いします。

その他、意見・提言を御記入ください。<u>※職によっては、記入できる欄のみ回答ください。</u>

※ 裏面もあります。御注意ください。

観点	※ 表面ものります。御注息ください。 評価指標	4	3	2	1
校特 づ色	保護者、地域住民等との積極的なかかわりを通じて、連携して教育を進めていこうとしている。	8	1	0	0
くりる学	2 児童や地域の実態及び教職員の創意を生かした「次世代を生き抜く力」を育む 教育を進めることができた。	8	1	0	0
記述欄	○総合を通して地域とたくさんの関りを深めることができた。○地域の方々の協力、保護者の協力のおかげでいろいろな教育活動ができていてありが○総合的な学習の時間の取組を中心として、地域と連携した教育を行うことができた。自分も悩み考え迷いながらであったが、相談に乗ってもらったり子どもたちと一緒に考分自身も楽しみながら充実した活動を進めることができた。	進め	るにも		
現職	3 研修や自己研鑽に努めている。 (※ 愛南町統一質問に変更しています)	7	2	0	0
教 育	4 自己のキャリアステージを意識し、資質・能力を向上させる研究と修養に積極的に努めている。	4	5	0	0
13	数育計画やグランドデザインとのつながりを考えながら、自分の仕事に 取り組み、学校経営に積極的・意欲的に参画することができた。	7	2	0	0
	6 職員間に必要な情報の共有があり、お互いに言うべきことを言うことが できている。	6	3	0	0
	7 教師集団に助け合おうという雰囲気があり、一丸で進もう、チームで解 決していこう、全体でよくなっていこうとする集団になっている。	8	1	0	0
記述欄	○初めてのことに挑戦することができたように思う。学ぶ姿勢や挑戦することを子どものことは自分自身がやっていきたいなと思う。 ○助けていただきながら、日々仕事ができています。 ○総合的な学習の時間をはじめ、学校行事に向けた日々の取組など情報を共有したり相進めていくことに努めた。				
教	8 ICTを活用し、授業改善を意識して取り組んだ。	5	1	0	0
科指	9 主体的、対話的で深い学びを目指し、自ら学び自ら考える力を伸ばすことができた。	4	2	0	0
導	10 確かな読解力と豊かな表現力を伸ばすことができた。	2	4	0	0
	11 家庭学習の習慣が身に付くように指導できた。	4	2	0	0
	12 少人数指導や複式学習の短所を補い長所を生かす学習指導の充実に努めた。	4	2	0	0
記述欄	○対話的な学びを実践するうえで自分の思い・考えを言葉にすることに力を入れて取りた。○それぞれの子どもに合った学習方法を考えながら力を付けてきました。○子どもの実態、特性に合わせて、今ここで身に付けたい力を意識しながら授業を行った力により、自信を持たせることもできたが、まだ十分でないところもあるので今後も組んでいきたい。	てき	た。身	才に付	ţ۷١
道徳	13 自己の生き方についての考えや人間としての生き方の自覚を深めることのできる道徳科の授業実践に努めている。	4	1	0	0
教育	14 考え、議論する道徳科の充実に努め、児童の道徳性を育成するよう努力してい る。	4	1	0	0
	15 <mark>規範意識を高める活動を推進するとともに、子どもの良さや可能性を伸ばしていく心の教育を推進している。</mark>	4	1	0	0
記述欄	○道徳科だけではなくて普段から道徳性を身に付けさせたいと思っている。○素直な意見を言うことができ、お互いの考えを聞くことを子どもたちは楽しんでいま○役割を分担しながら授業することに努めた。自分自身のことや経験などを語りかけた目の前にあるものについてみんなで考え話し合ったりしたことが、一番子どもたちの心に感じる。	り、			

導生	安全、安心な教育環境を整備するとともに、各々の居場所があり、認められる場のある学校づくりに努めている。	8	0	0	0
徒 指	17 認め合い、支え合う仲間づくりに努め、いじめ・不登校・非行等を防止するよう 日々努めている。	8	0	0	0
記述欄	○子どもたちの表情が明るく、配慮の必要な児童もいるがいい感じだと思う。 ○認め合い支え合うことができていると感じる。子どもたち同士はもちろん、教職員もそれぞれ の言葉掛けで子どもたちを認め、励まし、自信を持たせていると感じる。				
教特 育別 支誓	18 一人一人の発達課題や学習上の困難等の把握に努め、必要に応じて個別の児童計画等を作成し、適切な指導と支援の充実に努めている。 19 児童一人一人の実態把握に努め、教育的支援についての共通理解と指導の充実に努めている。	5	3	0	0
記述欄	○それぞれに必要な支援を考えて、できることを増やすことができた。 ○個別の支援計画の作成後の見直しや活用、子どもたちの実態特性に応じた支援のあり方など、 自分自身が研修をさらに積み、情報発信していく必要があると感じている。				
育同人 和権	20 私は、わがこととして考え、人権意識を高めようとする取組を行っている。	6	3	0	0
教·	21 「自分を大切にするとともに友達を大切にする」児童の育成に努めている。 ○友達を大切にすることはできているように思う。自分のことをもっと好きに	6 なつ゛	2 てほ	0 しい。	0
記 述 欄	☆ 目身の人権感覚を磨き続ける必要性を痛感している。目分の日頃のちょっとした言動を見つめ直 				
全健	22 児童の「自分の命は自分で守る」意識を高め、判断力と行動力を身に付けさせる防災教育を実践している。	7	1	0	0
教康 育 安	23 児童自身が健康への意識を高め、ねばり強くやり抜く気力と体力を育成するように努めている。	7	1	0	0
記述欄	○心も体も健康で元気に過ごせていると思う。○命を守ることや安全を意識させるために声を掛けたり自分たちで考えさせたりすることを少しずつ行い、積み重ねていくことが大切だと感じる。				
と家 の庭 連・	24 学校運営、学級経営その他に関する情報の積極的な発信・受信と教育活動の 公開に努めた。(HPの発信、学級通信の発行、保護者との連絡等)	6	2	0	0
携地域	25 コミュニティ・スクールとして「地域とともにある学校」づくりを常に意識し、体験活動や家庭・地域と連携した教育活動を工夫するように努めた。	7	1	0	0
そ の 他	26 「校務支援システム等を活用することで業務改善につながっている。 (※ 愛南町統一質問に変更しています)	7	1	0	0
記述欄	 ○地域の中で生きていく子どもたちだと実感することのできる活動ができたように思う。 ○学級通信を通して子どもたちの頑張りをもう少し伝えることができたらよかったと思いました。 ○いろいろな場面で連絡・相談を大切にすることに努めた。(保護者や地域、関係諸機関など) HPの発信は目立った活動を中心に行った。(日々のちょっとした活動の発信までは充分できなかった。) 				
記址欄	その他 全体を通して、改善策をお書きください。 〇職場にいつも相談しやすい環境があるなと感じています。 〇日々の教育活動に加え、閉校に向けての取組が重なるなかで、校長先生、教頭先生をはじめ先生方に温かい声を掛けていただき、励ましや手助けいただき本当に感謝の気持ちでいっぱいです。残りの日々、自分ができることを進んでやっていきたいと思います。				